



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan

Tel 055-235-8543

国際会長主題：私たちの未来は、今日より始まる

アジア地域会長主題：ワイズ運動を尊重しよう

東日本区理事主題：明日に向かって、今日動こう

あずさ部長主題：あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！

甲府クラブ会長主題：楽しみながら広げよう、ワイズの心

Joan Wilson (カナダ)

Tung Ming Hsiao (台湾)

利根川 恵子 (川越)

浅羽俊一郎 (東京山手)

丹後 佳代

甲府クラブ 2016年7月会報

●今月の強調目標

YMCAサービス・ASF・RBM

■今月のことば■

イエスは言われた。「『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。」 マタイによる福音書 22章37～38節 田中司郎会員選

◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

楽しみながら広げよう、ワイズの心

会長 丹後佳代

今年度、会長を務めることになりました丹後です。

私は、2001年9月にはじめて入会し、2006年10月に一度退会して、2010年2月に再入会しました。トータルすると11年になります。しかし、まだまだ分からないところが多いので、皆さんのお力をお借りし、この1年、有意義なワイズ活動が行えるよう頑張りたいと思います。



昨年度は、多くの会員の方々が東日本区とあずさ部の役員を引き受けられておりました。また、長野で開催された東日本区大会のサポートもあったため、とても忙しい年でした。しかし、今年は甲府クラブでは大きな行事はありません。昨年度の忙しさとは違い、クラブとしての活動をじっくりと楽しみながら、会員同士の親睦を深め、実行できると考えています。皆さんのご意見を聞き、ワイズ魂を広げられるように活動していきたいです。

今年の会長主題は「楽しみながら広げよう、ワイズの心」です。会員増強も今の甲府クラブにとって、大きな課題だと思います。楽しく活動することによって、周りの人たちに入会を勧めやすくできるとも考えています。ワイズ活動を離れていたときに感じた、ワイズに属することの意味と、とても貴重な価値について、周りの人たちに伝えることも、会員増強に役立てられると思います。ワイズに入って良かったと思っただけのよう、楽しく、有意義な活動ができるクラブにしていきたいです。

また、先輩会員の中には体調の関係で、夜の例会には出席しづらいけれど、昼間だと出られるという方もいるので、ランチ会も企画したいと考えています。このランチ会も希望者によるものですが、多くの会員の参加をお願いいたします。

この1年、どうかよろしくお願ひいたします。

7月キックオフ例会

日時：2016年7月12日(火) 18:45～20:45

会場：談露館

担当：役員会

司会：標 克明 書記

浅羽俊一郎あずさ部長（東京山手クラブ）公式訪問の例会です。小山久恵部書記（東京サンライズクラブ）、小山憲彦メン（同クラブ）が同行予定です。

プログラム

- ・開会の点鐘 秋山仁博直前会長
- ・ワイズソング・ワイズの信条
- ・退任挨拶 秋山仁博直前会長
- ・会長引継ぎ・バッチ交換
- ・新会長挨拶・ゲスト紹介 丹後佳代会長
- ・あずさ部長挨拶 浅羽俊一郎部長(東京山手)
- ・今月のことば 田中司郎会員
- ・ワイズディナー

総会

【第1部】 議長 秋山仁博直前会長
事業報告(各委員長)、会計報告、監査報告
基金会計報告、褒賞 他

【第2部】 議長 丹後佳代会長
新年度事業計画
予算案審議 他

- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・YMCAの歌
- ・閉会の点鐘 丹後佳代会長

第19回チャリティーラン

第19回山梨YMCAインターナショナルチャリティーラン2016は、6月11日(土)に、小瀬スポーツ公園で開催されました。

今回の開催に当たって一番の心配は、前回まで使用していた、小瀬の陸上競技場(山梨中銀スタジアム)は、当日J1リーグのヴァンフォーレ甲府の試合が組まれており、使用出来ないため、隣接の補助競技場での開催となりました。

初めての開催場所となるため、施設の状況から、コース設定等全てに亘り初めから検討する必要となり、コースを徒歩で視察する等、4回の事前調査を行い、当日に備えました。

最後の心配は、当日の天候でありましたが、最悪の天候時にも対応する覚悟で関係者一同準備に追われました。当日は幸いに絶好の好天気恵まれ、無事終了出来ました事は、関係者の皆様方のご理解と御協力のお陰であり、厚く御礼を申し上げます。

終了後、私の感想としましては、今回の会場はコンパクトで、全般的に使い易い施設であり周囲の木立の日陰が多く皆さんゆったりと観戦出来て良かった様に思いました。次年度の開催に当たってこの会場も視野に検討する価値もあろうかと思いました。

次回20回の節目の大会を前にした今回の大会の無事終了と関係者の御協力に重ねて御礼を申し上げ、報告いたします。有難うございました。(渡辺徳)

甲府クラブからの参加者、メン21名、メネット8名。

| | |
|-------------|----------------|
| 参加チーム数 | 54 (内全国協賛7チーム) |
| チーム協賛エントリー料 | 1,380,000円 |
| 支援金 | 370,000円 |
| 抽選券売り上げ | 103,500円 |
| 合計 | 1,853,500円 |

1チーム5人がリレーします。スタートから100メートル程トラックを走り、会場の外をぐるっと回って、再びトラックへ。山梨学院の学生さんが代走で走ったチームは15分ほどでゴール。子どもさん中心のチームは、倍以上の時間がかかっても、皆楽しそうに走っていました。YBSグループも共催しており、司会はテレビでおなじみのハードキャスル・エリザベスさんでした。

レース中もフィールドでは、富士五湖クラブさんの協力で、フライングディスクの体験が行われました。

走り終えた後のお楽しみの抽選で、一等賞の自転車を引き当てたのは、根津会員のコメントさんでした。



田中司郎実行委員長から、露木主事に162万円の
小切手が贈られました。



西日本区大会

2015-16年度の最後のイベントとなる西日本区大会に、6月25日・26日の二日間、渡辺理事(当時)と共に参加しました。会場は大阪市の大城公園に近い松下IMPホールでした。今年の西日本区大会のメインプログラムは、「東日本大震災をあらためて考える」と題し、5年が経過した東日本大震災の今とこれからのついで、石巻広域クラブの清水弘一ワイズと熊本ジェーンズクラブの立野泰博ワイズが、それぞれの立場で報告され、その後和歌山クラブ・三木求ワイズの司会でお二人にインタビューがありました。目に見える復興は進んでいるかも知れませんが、目には見えない部分(心の部分)では、様々な課題があることを改めて感じました。



会場を隣のホテルニューオータニ大阪に移しての懇親会は参加者760名(ちなみに西日本区の会員数は1,528名)という大宴会でした。和歌山クラブの皆さんとも長野以来再びお会いすることができました。

報告、表彰、引き継ぎ式等、東日本区とは微妙に違う部分もありますが、それぞれの個性が出ていて良いと思います。渡辺さんは東日本区理事としての挨拶がありました。私は東日本区大会から解放されて、大会を楽しんで来ました。(仙洞田)



- ・ 6月15日(水) 長野クラブ例会(長野市)
渡辺(隆)・仙洞田・二子石
- ・ 6月25日(土)・26日(日) 西日本区大会(大阪市)
渡辺(隆)・仙洞田

退会のお知らせ

石塚誠会員より、退会の申し出がありました。ご高齢ゆえにワイズ活動が十分にできないとのことでした。石塚会員は1973年に甲府クラブに入会、82-83年度には会長をお勤めくださいました。40年以上に渡るご奉仕に感謝いたします。

6月新旧合同役員会報告

◎6月26日(火) 18:30~20:30 山梨YMCA

◎出席者 秋山、丹後、濟本、荒川、仙洞田、標、大澤、ピーター、石川(博)、武田

【報告事項】

- ① 東日本区大会の反省と報告 <別刷の特集を参照> 甲府クラブの、準備からの協力、当日の動きは良かったと思う。全体としても、弁当が足りない等の若干のミスはあったが、うまくいったのではないかな。善光寺を前面に出したプレゼンツ等、特色も出て良かった。和歌山クラブからもお礼のメールが来た。甲府クラブからの出席者 秋山・同メネ、武田・同メネ、大澤・同メネ、鶴田・同メネ、標・同メネ、小倉・同メネ、荒川・同メネ、渡辺隆、仙洞田、丹後、遠藤、内藤、濟本、二子石、丸茂、ピーター、渡辺徳、田中司郎、中澤文、露木、石川博 (メン21名、メネット7名)
- ② チャリティランの報告 会場や日程等実行委員会で事後の検討をしており、次年度以降に生かす。

【協議事項】

- ① 次年度行事予定の検討 8月に台湾で開かれる国際大会には渡辺直前理事が参加予定。1月の合同例会は21クラブ担当。3月開催予定の台南クラブ周年事業に参加したい。
- ② 次年度事業予定の検討 和歌山クラブとは名古屋近辺で会合を持つ。富士クラブとの交流を進める。ふくろうキャンプ・バザー・チャリティラン等YMCAへの協力、北口まちづくり委員会への協力は従来通り。
- ③ 次年度予算書の検討 石巻広域クラブの設立の際に提案した、石碑のある公園に桜を植樹する件について、予算を取って進めていく。
- ④ 7月キックオフ例会について あずさ部長公式訪問なので挨拶をいただく。秋山会長も退任の挨拶をしていないので行う。定期総会は例年通り。
- ⑤ 8月納涼例会について 東日本区とあずさ部のキャビネットをお勤めいただいた方々の慰労会を兼ねて、談話館でアルコールを出す形とする。会員は2千円、メネット等は千円の会費を集める。
- ⑥ 石塚会員の退会について 本ページコラム参照。以後、退会会員についてはブリテンで紹介する。
- ⑦ 会員表彰について 皆勤賞などを例年通り授与するが、一部の収集物については記録がなく表彰できない。また、「マン・オブ・甲府ワイズ賞」を創設し、東日本区、あずさ部において、理事・部長を支えた会員に贈りたいと提案があった。趣旨に賛成。人選については秋山会長に一任する。(石川博)

北口情報

甲府駅北口まちづくり委員会から

新緑の5月になり周りの山々は鮮やかになり、山の形もこんもりとして来ました。ワイズからご寄附頂いたバラはボランティアのお蔭で素晴らしいと言えるほどの出来栄えに「バラを育てるラ・ロの会」の全員は満足しています。2月の寒い時期の剪定から土の天地返しが効いています。

香の強いもの、色鮮やかなもの、つるバラが擬洋式の建物を引き立てています。この一年間皆さんにお越しいただき激励くださると有難いです。

「ラ・ロの会」 研修旅行とコンサート

ラ・ロの会は毎年1回バラ園などと視察研究しています。今年は5月23日に40人程のバラ好きの皆さんで静岡県の河津バガテル公園に行きました。

さすがプロの育てているバラ園は一味異なったものがあり参考になりました。3～4mの円柱の様なバラが何本もあり、一同すばらしいと言ってそこを離れない人もいました。名残惜しかったのですが、甲府でも作ろうではないかと、前向きにバラ園を出ました。

和気あいあいのうちに帰途につき懇親が深まりました。バラ好きな平原先生も行きたかったと思います。創始者として一日も早い回復をお祈りいたします。

上述のような事から、皆さんの日頃の労苦に感謝し、7月9日(土)にはバラのコンサートを開催致します。

小倉浩二さんのシャンソンを聴き楽しいひと時を過ごしてほしいと思います。ワイズの皆様には招待券を発行しますが、数に限りがありますのでワイズの事務局にお問合せください。(内藤宥一)



YMCA たより

5月28日(土)、今年の定期総会が無事終わりました。2015年度の事業報告と会計報告を承認していただき、新しい常議員の皆様のお披露目を果た

すことができました。第2部では70周年の祝会が行われ、懐かしい昔話に耳を傾け、合せて将来計画についても考えるときを持ちました。

5月は通常のプログラムに加えて、この総会とチャリティーランの準備と夏季プログラムの企画募集を同時に進めていかねばならず、猫の手も借りたい状況でした。そして6月に入り、チャリティーランが終わるとようやく一段落して、夏を迎える心の準備をします。そして7月中旬より、いよいよ夏のプログラムが連日続きます。毎年のことながら連続的に続く精神的なプレッシャーは半端ではありません。さながら嵐の中の大海原でボートをこいでいるような心境です。いつもお元気なワイズの皆様からのエールを受け止め、スタッフ一丸となってこの夏を乗り切りたいと願っております。(露木)

7月 Happy Birthday

| | | |
|-------------|--------------|------------|
| メン | 布能壽英(5日) | 洪江信俊(25日) |
| メネット(パートナー) | | 武田道子(2日) |
| | 内田和俊(丹後)(4日) | 二子石千香(9日) |
| | 露木由美(21日) | 神山奈緒子(24日) |

7月 Wedding Anniversary

田中克男 ♥ 千里 (21日)

今後の予定

- 7月16日(土) あずさ部第1回評議会
中野サンプラザ (11:00～)
- 7月16日(土) 東京西クラブ40周年記念例会
中野サンプラザ (13:30～)
- 7月17日(日) 東京多摩みなみクラブ チャーターナイト
コンティ多摩センター(16:00～)
- 7月26日(火) 7月役員会 山梨YMCA
- 8月4日～7日 国際大会 台南
- 8月6日(土) 富士山クリーン作戦
- 8月9日(火) 8月納涼例会 談露館
- 8月20日(土) ふくろうキャンプ手合い
(八ヶ岳、入浴介助など)